

玉樹 だより

社会福祉法人 絢会 つむぎかい

2017年 7月 第41号

地域みんなが集う場所

サロン@じゅげむ

ボランティアさんのチカラ



地域の皆様が気軽に交流できる場所として、平成29年6月にデイサービスじゅげむ内の多目的スペース（特別養護老人ホーム玉樹隣り）にオープンした「サロン@じゅげむ」。毎回町内のボランティアさんにご協力いただき、準備から片付け、サロン内の活動のアイデア等も出していただきながら運営しており、とても助かっています。そんなボランティアさん主導のサロンの雰囲気はというと・・・、近所のお茶飲み会のように、おしゃべり＆笑い声がいっぱい「気軽に参加できる」雰囲気作りが素敵です。また、お茶飲みしながら話題にあがった小物作りをしたり、フラダンスを踊ったり、健康体操をしたり・・・「なんでもあり！のおしゃべりサロン」です。おしゃべりしているだけで、地域の情報交換となり、「今度は〇〇やらない？」「それなら〇〇さんが得意よ」「今度、友達連れてくるよ」と、**地域の方同士が繋がるきっかけ**になっています。ボランティアさんからも「今まで接点がありませんでした世代の方とお話できて、教わることもあり刺激になっています」「私達自身の認知症予防にもなる！」「来るのが楽しみ！」との言葉をいただいております。

玉樹では、八千代町の「地域資源作り」の初めの一歩としてサロンを始動しましたが、運営する上で【**地元のボランティアさんのチカラはなくてはならない存在**】で、その役割の必要性を強く感じています。今後もボランティアの皆さんのご協力をいただきながら、玉樹として地域の皆様に出来る事を考え、カタチにしていきたいと思っております。



お茶飲みしましょ！

毎週水曜日 13:00～15:00 開催中！
対象：八千代町在住 65歳以上の方

参加費
100円

無料
送迎有



掲載された写真は、本人様並びに家族様の了承の上で掲載しております



玉樹クイズ王選手権



平成29年7月18日、**チキチキ大作戦**【クイズ王選手権】を開催しました。玉樹全体のイベントで、お友達やご家族様も観覧されました。特養からは5名、在宅からは8名の利用者様が参加されました。クイズは、お年寄りになじみの八千代町に関すること、季節の行事、昔懐かしの芸能などから出題されました。さて、予選を勝ち抜き、クイズ王の栄冠は誰の手に輝いたのでしょうか!?



チキチキ
大作戦の目的①

一緒に楽しむ♪

出場者だけでなく、観覧の方々も事前にお友達のために応援グッズを手作りして、声援を送っていました! また、職員も回答者のサポート役や、玉樹職員にまつわる問題で参加し、一緒に楽しみました♪



チキチキ
大作戦の目的②

日常のキラリッに繋がる

見事クイズ王の栄冠に輝いたのは「大島様&吉村様ペア」

ヨシオさんは普段から分からないことがあると辞書ですぐ調べる勉強家♪クイズ王開催を知ると、興味津々で心が動いた様子♪事前に問題を勉強して下さっており、日常の楽しみ(キラリッ★)にも繋がった様子♪決勝に残るも惜しくも敗れてしまい、とても残念そうでしたが、後日「今度いつクイズ王やるんですか?」「またやりたいな!」と笑顔で伝えて下さいました。

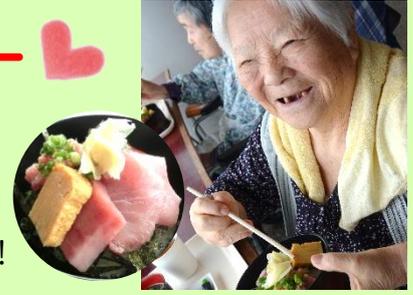


優勝トロフィーを授与♪



♡ きらめきバスツアー ♡

復活入居バスツアー第3弾は
きらめきバスツアーに名前を変え
『茨城県大洗水族館 (アクアワールド)』
『めんたいパーク』に行ってきました！！



次もどこか
行きたいね！

バスツアーは2回目のキィ様。初めてのツアーの時は、不安がいっぱいで、当日まで「やっぱり行かない…」と心が揺れながらも、参加されました。でも、2回目の今回は、不安どころか、ツアー当日が来るのを心待ちにして下さっており、当日もお友達や職員と水族館を満喫されました♪「次もどこか行きたいね！」とキィ様。そんなキィ様の言葉を聞くことができ、私達職員もすごく嬉しくなりました。この1つ1つの積み重ねを大事にしていきたいと思います。

孫さんと初めての
イルカショーを！
海を見ながら大好きな
いくら丼も大好きな
家族様と一緒に☆
そして、記念の1枚



大好きな曾孫さんを想い、
お土産を選ぶミィ様。
曾孫さんの喜ぶ顔を想像されて
いるのでしょうか☆



シンクロ♪

同じ景色を観て、
同じタイミングで、
同じところに感動！
一緒の時間を
一緒におもいっきり！
楽しむ事ができました！



入居された時は車椅子だった、
シィ様。こんな長い階段も歩いて
降りられる事を発見！！

八千代町夏祭り

タケさんも
息子様と一緒に
八千代町の夏祭りに参加♪
地元の知り合いの方や
曾孫さんとも会えて
とっても嬉しそうで
イキイキされて
いました!



暑い日の
ビールは最高♪



息子様と
一緒に
輪投げ♪

お菓子
詰め放題



夏菓子バイキング



雨でも
この笑顔♪

ちょっと休憩
梅干しで
暑さ対策!

かき氷
ところ天
プリン♪



高野地区お神輿





それぞれの「泊まる」



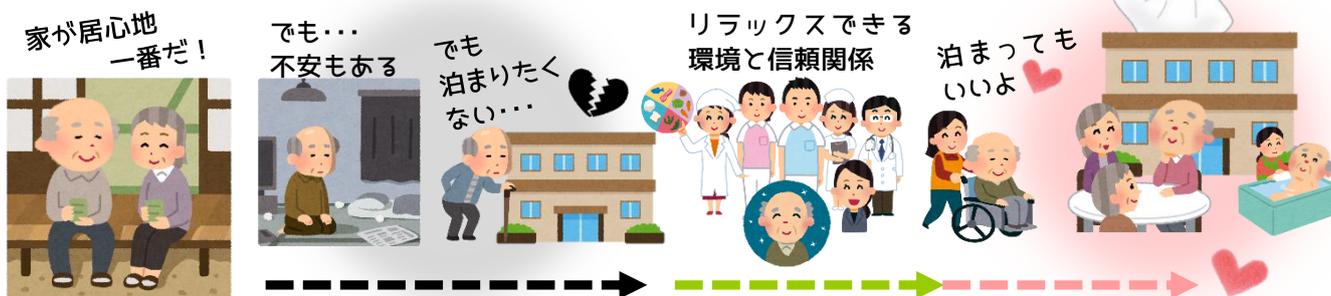
ショートステイは文字通り「滞在（泊まる）」の介護保険サービスです。利用していただくことへの想いや理由はそれぞれです。しかし、それぞれの中に共通点がひとつ。

それは「家（自宅）が一番いい！」という気持ちです。この気持ちをどのようにしたら「ここに（玉樹）泊まってもいいよ」に切り替えることができるのか・・・。

まずはリラックス。心も体も自宅にいるかのような自然体が大切と考えます。自宅では、椅子やソファで過ごされている方、畳に座布団、胡坐に座椅子で過ごされている方。そして雑魚寝と人それぞれ。利用者様が気持ちよと感じていただけるような環境作りに取り組みます。

次に信頼関係を築く。安心と感じられる関係があることは何よりも心をリラックスさせ、笑顔を引き出せるのだと想います。職員、利用者様同士で顔なじみができ、気軽におしゃべりが出来ることが大切と考えます。信頼関係は家族様と施設間でもとても重要です。気軽にどのようなことでも話し合える、相談し合える関係を保つことがよりよいケアに繋がるのだと想います。

居心地の良さはまさにそれぞれ！利用者様それぞれに合った時間の過ごし方を出来るだけ早い段階で見つけ、整えていくことに尽きると想います。



一緒に食事をする事

6月にショートステイの相談員になりました目黒です。食べるのが大好きな私。昼、夕食を利用者様と一緒に食べ、皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしています。「一緒に食事をする事」でたくさんの発見があります。好き嫌いはもとより、その日の体調や食べ方の変化、認知症状などのサイン、思い出話など、本人様をよく知る機会でもあります。

ショートステイ玉樹では食事会、外食、手作りおやつなど「心もお腹も満たす食事」にこだわって、利用者様と関わっていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

お弁当を持って
あじさい見学がてら
ピクニックに行きました♪





旅の喜びは明日への活力

平成29年5月28日（日）在宅3部署合同で「春のトキメキバスツアー」を開催しました。デイサービス玉樹からは9名の利用者様が参加され、那珂湊買い物&茨城県フラワーパークに行ってきました。



昨秋に初めて一泊ツアーに参加されて「また春にも旅行に行きたい!」と、足腰が弱らないよう毎日欠かさず畑仕事をしてきたカミ様。那珂湊では親戚やお友達へのお土産を選びに歩き回り、フラワーパークの急な坂道も4点杖で歩いて上り切り、「今回も歩いて行けたよ!」「素敵な花が見られて幸せ!」と満面の笑みを見せてくださいました。そして、帰ってきて早々に「秋まで歩ける身体でいられるように頑張っ、て、またお泊りに行きましょ!」と秋の一泊ツアーの参加表明をされたのでした。



歩ける身体でいたい



元気でいたい!

春のツアーにも毎年参加していただき、昨秋は初の一泊ツアーにも参加されたシマ様。今回は足のケガもあり車イスでの参加でしたが、「凄く見晴らしの良いところまで行けて本当に楽しかった」と喜ばれていました。常々「東京オリンピックまでは“生きていたい”」と仰っているのですが、ツアー後には「東京オリンピックまで“元気でい続けて”それまでこのツアーにも参加するんだ」と意気込んでおられました。



年に2回の在宅ツアーは、なかなか旅行に行けない方々にとっての楽しみはもちろん、ただ「行って良かった」というだけでなく、ツアーに行ったことでデイサービスや自宅での日常を前向きに過ごせるようになったら…そんな想いも持って取り組んでおります。

「今回も元気に行けた」という安堵感や達成感、「楽しかった」思い出、「また次も行きたいな」という意欲が【明日への活力】になって、日常に彩りを加えていく…。そんな利用者様の前向きな気持ちを大切に、一緒に育んでいきたいと思っております。





四季を感じていただくということ

高齢になると、外出の機会が少なくなりがちです。また、エアコンで夏は涼しく、冬は暖かく過ごすことができ、季節の野菜も1年通して買うことができ、四季を感じる機会が減ってきてしまっている様に感じます。季節を感じることは認知症予防にも繋がりが、体調管理を行っていく上でも重要です。そこで、今年度は『四季を感じていただくこと』を意識して取り組んでいます。

外出



野菜作り



花



ゲーム



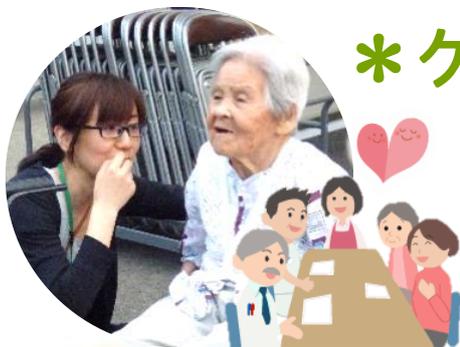
<今後の予定> 8月:流しそうめん、10月:運動会、11月:菊見学、12月:おでんパーティー



こんな風に四季を感じていただくことで、昔を懐かしんだり、気持ちが前向きになったり、お隣の方とおしゃべりするきっかけになっています。また、花の種を植えることで、手入れが日課になり日常の楽しみに繋がったりと、利用者様の素敵な変化や表情が見られています。これからも春・夏・秋・冬ならではの、季節を感じる取り組みを継続して、楽しんでいただければと思っております。



ケアマネジャーへの第一歩



6月より居宅支援事業所に配属になりました谷貝です。

私は玉樹に入職し2年ケアマネジャーを経験した後、「相談員」としてデイサービスに1年、ショートステイに3年携わってきました。相談員としての業務は、今までとは違った立場からの視点で、利用者様や家族様と関わることができました。

その中でもショートステイは、利用者様の1日を夜間まで24時間体制で、経過観察することが必要です。内服の確認、受診時の様子やその後の体調管理など情報共有も多岐に渡るので、家族様と話す機会も多く、沢山関わりをもつことが出来たと思います。利用中の様子を伝えたり、困っていることを一緒に悩んだり、改善策を提案しながら、何度も話をしていく中で距離が縮まっていく…、改めて、信頼関係を築くためには、日々のコミュニケーションの積み重ねが重要であると感じました。

これからは、ケアマネジャーとして、利用者様、家族様の「多種多様な悩み」に対し「最善の提案」が「迅速」にできるよう、地域資源の確認や、専門職として知識を高めていければと思います。

そして、相談員として経験してきたことも活かしつつ、利用者様、ご家族様が安心して在宅生活を送れるよう、しっかりサポートさせていただくとともに、信頼関係を築いていけるよう頑張っていきたいと思います。



たまきの夏祭り たまフェス

平成29年7月28日、デイ玉樹
デイじゅげむ、ショートステイ玉樹の
在宅合同夏祭りが開催されました。



ボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。